公認新体操コーチ4 資格概要

2019年4月1日現在

2010-1-1711-1870								
主催			公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本体操協会					
養成目的			ナショナルレベルで活躍できる競技者の育成・強化を目指す指導者を養成する。					
役割			国際的な視野を持ち、トップアスリートの養成・強化にあたる。					
養成講習会に係る内容	受講条件		受講年度の4月1日現在22歳以上の新体操コーチ3有資格者で、日本スポーツ協会及び日本体操協会が認めた者					
	受講科目	共通科目	共通科目IV(151h以上)					
		専門科目	コーチ4専門科目(80h) ※別紙カリキュラム表参照					
	受講料	共通科目	共通科目IV:30,800円(税込)					
		専門科目	専門科目:17,600円(税込)※実施団体が別途定める場合がある					
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する					
		専門科目	■講習会 年1回、集合講習会、自宅学習及び現場実践により実施する。原則として、受講年度において全ての専門科目を受講しなければならない。 ■検定試験 全ての専門科目集合講習受講後に筆記試験及びレポート提出を実施する。 ■審査 当該年度の2月上旬頃までに、筆記試験結果及びレポート評価により総合判定する。 ■免除要件 なし					
	(4年間)		基本登録料: 10,000円					
に係			初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円					
る内容	更新登録要件		資格有効期限の6か月前までに、最低1回は日本体操協会が定める研修または日本スポーツ協会(都道府県スポーツ協会が実施する研修を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。					
特記事項			担当委員会:日本体操協会コーチ育成委員会					

公認新体操コーチ4

2019年4月1日現在									
区分		カリキュラム内容	時間数						
运 力	No.	科目	集合	その他	計				
	1	世界の動向と日本の現状(情報収集と分析)	2.00 h	16.00 h	18.00 h				
① 種目の特性に応じた基	2	競技力向上への指針	4.00 h	4.00 h	8.00 h				
健日の特性に応じた基 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	3	審判法Ⅱ	0.00 h	16.00 h	16.00 h				
		小 計	6.00 h	36.00 h	42.00 h				
	1	技術指導法の研究 I (身体)	3.00 h	8.00 h	11.00 h				
3	2	技術指導法の研究 II (手具)	3.00 h	8.00 h	11.00 h				
指導実習	3	指導実践	0.00 h	16.00 h	16.00 h				
		小 計	6.00 h	32.00 h	38.00 h				
			12.00 h	68.00 h	80.00 h				